



## 2025年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月14日

上場会社名 株式会社みらいワークス 上場取引所 東  
コード番号 6563 URL <https://mirai-works.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡本 祥治  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役コーポレート部長 (氏名) 池田 真樹子 (TEL) 03-5860-1835  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年9月期第3四半期の連結業績(2024年10月1日~2025年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

|               | 売上高   |   | 営業利益 |   | 経常利益 |   | 親会社株主に帰属する四半期純利益 |   |
|---------------|-------|---|------|---|------|---|------------------|---|
|               | 百万円   | % | 百万円  | % | 百万円  | % | 百万円              | % |
| 2025年9月期第3四半期 | 8,371 | — | 228  | — | 233  | — | 39               | — |
| 2024年9月期第3四半期 | —     | — | —    | — | —    | — | —                | — |

(注) 包括利益 2025年9月期第3四半期 39百万円(—%) 2024年9月期第3四半期 ー百万円(—%)

|               | 1株当たり<br>四半期純利益 | 潜在株式調整後<br>1株当たり<br>四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
|               | 円 銭             | 円 銭                        |
| 2025年9月期第3四半期 | 7.47            | 7.42                       |
| 2024年9月期第3四半期 | —               | —                          |

(注) 2024年9月期第3四半期は連結財務諸表を作成していないため、2024年9月期第3四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

## (2) 連結財政状態

|               | 総資産   | 純資産   | 自己資本比率 |
|---------------|-------|-------|--------|
|               | 百万円   | 百万円   | %      |
| 2025年9月期第3四半期 | 3,056 | 1,324 | 43.3   |
| 2024年9月期      | —     | —     | —      |

(参考) 自己資本 2025年9月期第3四半期 1,324百万円 2024年9月期 ー百万円

(注) 2024年9月期は連結財務諸表を作成していないため、2024年9月期の数値については記載しておりません。

## 2. 配当の状況

|              | 年間配当金  |        |        |      |      |
|--------------|--------|--------|--------|------|------|
|              | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末   | 合計   |
|              | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭  | 円 銭  |
| 2024年9月期     | —      | 0.00   | —      | 0.00 | 0.00 |
| 2025年9月期     | —      | 0.00   | —      | —    | —    |
| 2025年9月期(予想) | —      | —      | —      | 0.00 | 0.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2025年9月期の連結業績予想(2024年10月1日~2025年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

|    | 売上高    |   | 営業利益 |   | 経常利益 |   | 親会社株主に帰属する当期純利益 |   | 1株当たり<br>当期純利益 |
|----|--------|---|------|---|------|---|-----------------|---|----------------|
|    | 百万円    | % | 百万円  | % | 百万円  | % | 百万円             | % | 円 銭            |
| 通期 | 11,250 | — | 270  | — | 271  | — | 80              | — | 15.04          |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 2024年9月期は連結財務諸表を作成していないため、対前期増減率については記載しておりません。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有  
新規 1社(社名) Greenroom株式会社、除外 —社(社名) —
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

|                     |            |            |            |            |
|---------------------|------------|------------|------------|------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2025年9月期3Q | 5,395,400株 | 2024年9月期   | 5,345,000株 |
| ② 期末自己株式数           | 2025年9月期3Q | 81,508株    | 2024年9月期   | 37,368株    |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計)    | 2025年9月期3Q | 5,329,931株 | 2024年9月期3Q | 5,243,356株 |

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 有(任意)

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手されている情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

○添付資料の目次

|                                    |   |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....           | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 .....               | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 .....               | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....    | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....           | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 .....               | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ..... | 5 |
| 四半期連結損益計算書 .....                   | 5 |
| 四半期連結包括利益計算書 .....                 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....        | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) .....              | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....     | 7 |
| (セグメント情報等の注記) .....                | 7 |
| (連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....       | 7 |
| 独立監査人の四半期連結財務諸表に対する期中レビュー報告書 ..... | 8 |

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、緩やかな回復基調が続いているものの、継続する物価上昇に加え、世界的な金融引き締めや景気の下振れ懸念、緊迫化する国際情勢など、依然として先行きは不透明な状況で推移いたしました。

このような環境の中で、首都圏を中心とした人材不足及び働き方改革への関心の高まり、DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進、地方創生の促進を背景に、当社グループのプロフェッショナル人材事業は、これらの事業機会を捉えるべく事業活動を推進いたしました。当四半期における主要KPIは、契約数798件・1契約当たり売上総利益242千円・直接営業人員数55.8人・大手企業取引数76社で推移いたしました。プロフェッショナル人材の登録人数については堅調に増加し、2025年6月30日時点で89,500名程となりました。

当社グループでは、プロフェッショナル人材事業を主軸事業とし、付随事業として地方創生事業、ソリューション事業を展開しております。

プロフェッショナル人材事業においては、当社グループが受託した業務を業務委託契約に基づいて、プロフェッショナル人材向けの人材登録システム「FreeConsultant.jp」に登録のあるプロフェッショナル人材へ再委託する方法及び当社グループが上記プロフェッショナル人材を有期雇用し、顧客企業へ派遣する方法の二通りで遂行しております。

その他、クライアントの課題解決をプロフェッショナル人材のチームで支援するコンサルティングサービス「みらいデジタル」、デジタル・クリエイティブ人材に特化し、フリーランス・副業・正社員のマッチングを行う「MOREWORKS」を展開しております。

また、20-30代向けの転職支援サービス「ConsulNext.jp」（コンサルネクスト）及びプロ人材の転職力拡張を目的とした情報提供メディア「CAREER Knock」を運営しております。

地方創生事業においては、社会課題である東京一極集中の是正を目指して、首都圏のプロ人材と地方企業との副業・転職マッチングサービスの提供を行っております。

副業マッチングサイト「Skill Shift」においては、地域金融機関や自治体と連携（地域金融機関の提携・連携先の実績は全国121金融機関、自治体との連携の実績は3省庁28府県98市区町村）し、都市部人材の持つ業務スキルによる地方企業の経営課題の解決を促進しております。

転職マッチングサイト「Glocal Mission Jobs」地方創生メディア「Glocal Mission Times」においては、地方での働き方や魅力ある地方優良企業の情報発信を通じ地方企業への転職を後押ししております。

また、全国の自治体と連携し中央省庁の事業を推進しており、プロフェッショナル人材と共に地域課題解決型のワーケーションツアーを企画・実施し関係人口の創出や地域課題の解決に貢献する、各自治体の課題や特性を分析し移住を促進する効果的なプロモーション戦略を企画・立案する等、地方創生と産業振興を支援しております。

ソリューション事業においては、プロフェッショナル人材事業や地方創生事業で培ったノウハウやビッグデータを活用し、大企業や自治体に対して各種ソリューションを提供しています。現在、以下の3つのサービスを展開中です。

#### 1. みらRe-skillingサービス

実践型リスキリング支援サービスで、社員のウェルビーイング向上と人的資本経営の推進を目的としております。座学に加えて、地域企業やスタートアップでの副業、越境学習、地域課題解決型の副業体験など、「実践の場」を通じてスキルを定着させる仕組みを提供しております。

#### 2. Boosterサービス

オープンイノベーション推進サービスで、スタートアップの成長支援や企業・自治体のイノベーション推進を目的としております。スタートアップにはアクセラレーションプログラムの開催、専門人材の紹介・アサイン、ビジネスマッチング等を提供し、企業・自治体には、アクセラレーションの企画運営や社内コンペによる新規事業創出支援などを行っております。

#### 3. サステナビリティ経営支援

サステナビリティに関する経営課題を明確化し、各種プロフェッショナル人材や、消費者ニーズ・市場トレンド調査、オンラインメディア「GREEN NOTE」等を活用しながら、課題解決のためのコンサルティングから実行まで伴走支援しております。

これら事業推進の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は8,371,697千円となりました。

利益面について、営業利益は228,635千円、親会社株主に帰属する四半期純利益は39,828千円となりました。

なお、当社グループは、プロフェッショナル人材事業を中心とした様々な事業を展開しておりますが、経済的特徴が概ね類似していること等から、セグメント別の記載はしておりません。

(注) サービス名は商標又は登録商標です。

## (2) 財政状態に関する説明

2024年9月期において連結財務諸表を作成していないため、前事業年度との比較分析を行っておりません。

### (資産)

当四半期連結会計期間末における資産の残高は、3,056,164千円となりました。主な内訳は、現金及び預金が1,332,456千円、売掛金及び契約資産が1,170,237千円、有形固定資産が65,095千円、無形固定資産が174,202千円、投資その他の資産が108,315千円であります。

### (負債)

当四半期連結会計期間末における負債の残高は、1,731,727千円となりました。主な内訳は、買掛金が1,370,631千円、賞与引当金が42,533千円であります。

### (純資産)

当四半期連結会計期間末における純資産の残高は、1,324,436千円となりました。主な内訳は、資本金が92,435千円、資本剰余金が392,897千円、利益剰余金が891,052千円であります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年9月期の連結業績予想については、2025年6月6日に公表いたしました「特別損失の計上見込み及び業績予想（連結・個別）の修正に関するお知らせ」から変更ございません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| 当第3四半期連結会計期間<br>(2025年6月30日) |           |
|------------------------------|-----------|
| 資産の部                         |           |
| 流動資産                         |           |
| 現金及び預金                       | 1,332,456 |
| 売掛金及び契約資産                    | 1,170,237 |
| その他                          | 205,855   |
| 流動資産合計                       | 2,708,550 |
| 固定資産                         |           |
| 有形固定資産                       | 65,095    |
| 無形固定資産                       |           |
| のれん                          | 144,043   |
| その他                          | 30,158    |
| 無形固定資産合計                     | 174,202   |
| 投資その他の資産                     | 108,315   |
| 固定資産合計                       | 347,613   |
| 資産合計                         | 3,056,164 |
| 負債の部                         |           |
| 流動負債                         |           |
| 買掛金                          | 1,370,631 |
| 賞与引当金                        | 42,533    |
| その他                          | 318,563   |
| 流動負債合計                       | 1,731,727 |
| 負債合計                         | 1,731,727 |
| 純資産の部                        |           |
| 株主資本                         |           |
| 資本金                          | 92,435    |
| 資本剰余金                        | 392,897   |
| 利益剰余金                        | 891,052   |
| 自己株式                         | △51,948   |
| 株主資本合計                       | 1,324,436 |
| 純資産合計                        | 1,324,436 |
| 負債純資産合計                      | 3,056,164 |

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

|                  | (単位：千円)                                        |
|------------------|------------------------------------------------|
|                  | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 2024年10月1日<br>至 2025年6月30日) |
| 売上高              | 8,371,697                                      |
| 売上原価             | 6,262,217                                      |
| 売上総利益            | 2,109,480                                      |
| 販売費及び一般管理費       | 1,880,844                                      |
| 営業利益             | 228,635                                        |
| 営業外収益            |                                                |
| 受取利息             | 518                                            |
| 受取手数料            | 2,662                                          |
| 雑収入              | 1,971                                          |
| 営業外収益合計          | 5,151                                          |
| 営業外費用            |                                                |
| 支払手数料            | 80                                             |
| 営業外費用合計          | 80                                             |
| 経常利益             | 233,705                                        |
| 特別損失             |                                                |
| 固定資産除却損          | 0                                              |
| 減損損失             | 93,182                                         |
| 特別損失合計           | 93,182                                         |
| 税金等調整前四半期純利益     | 140,523                                        |
| 法人税、住民税及び事業税     | 75,636                                         |
| 法人税等調整額          | 25,058                                         |
| 法人税等合計           | 100,695                                        |
| 四半期純利益           | 39,828                                         |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 39,828                                         |

## 四半期連結包括利益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

| 当第3四半期連結累計期間<br>(自 2024年10月1日<br>至 2025年6月30日) |        |
|------------------------------------------------|--------|
| 四半期純利益                                         | 39,828 |
| 四半期包括利益                                        | 39,828 |
| (内訳)                                           |        |
| 親会社株主に係る四半期包括利益                                | 39,828 |



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

当社グループは、プロフェッショナル人材事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

|         | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 2024年10月1日<br>至 2025年6月30日) |
|---------|------------------------------------------------|
| 減価償却費   | 13,150千円                                       |
| のれんの償却額 | 49,513千円                                       |

独立監査人の四半期連結財務諸表に対する期中レビュー報告書

2025年8月13日

株式会社みらいワークス  
取締役会 御中

監査法人A&Aパートナーズ

東京都中央区

指定社員  
業務執行社員  
指定社員  
業務執行社員

公認会計士

佐藤 禎

公認会計士

伊藤 宏美

**監査人の結論**

当監査法人は、四半期決算短信の「添付資料」に掲げられている株式会社みらいワークスの2024年10月1日から2025年9月30日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間（2025年4月1日から2025年6月30日まで）及び第3四半期連結累計期間（2024年10月1日から2025年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について期中レビューを行った。

当監査法人が実施した期中レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、株式会社東京証券取引所の四半期財務諸表等の作成基準第4条第1項及び我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表に関する会計基準（ただし、四半期財務諸表等の作成基準第4条第2項に定める記載の省略が適用されている。）に準拠して作成されていないと信じさせる事項が全ての重要な点において認められなかった。

**監査人の結論の根拠**

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる期中レビューの基準に準拠して期中レビューを行った。期中レビューの基準における当監査法人の責任は、「四半期連結財務諸表の期中レビューにおける監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社及び連結子会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

**四半期連結財務諸表に対する経営者並びに監査役及び監査役会の責任**

経営者の責任は、株式会社東京証券取引所の四半期財務諸表等の作成基準第4条第1項及び我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表に関する会計基準（ただし、四半期財務諸表等の作成基準第4条第2項に定める記載の省略が適用されている。）に準拠して四半期連結財務諸表を作成することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

四半期連結財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき四半期連結財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、株式会社東京証券取引所の四半期財務諸表等の作成基準第4条第1項及び我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表に関する会計基準（ただし、四半期財務諸表等の作成基準第4条第2項に定める記載の省略が適用されている。）に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査役及び監査役会の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

## 四半期連結財務諸表の期中レビューにおける監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した期中レビューに基づいて、期中レビュー報告書において独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる期中レビューの基準に従って、期中レビューの過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対する質問、分析的手続その他の期中レビュー手続を実施する。期中レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。
- ・ 継続企業の前提に関する事項について、重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められると判断した場合には、入手した証拠に基づき、四半期連結財務諸表において、株式会社東京証券取引所の四半期財務諸表等の作成基準第4条第1項及び我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表に関する会計基準（ただし、四半期財務諸表等の作成基準第4条第2項に定める記載の省略が適用されている。）に準拠して作成されていないと信じさせる事項が認められないかどうか結論付ける。また、継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、期中レビュー報告書において四半期連結財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する四半期連結財務諸表の注記事項が適切でない場合は、四半期連結財務諸表に対して限定付結論又は否定的結論を表明することが求められている。監査人の結論は、期中レビュー報告書日までに入手した証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 四半期連結財務諸表の表示及び注記事項が、株式会社東京証券取引所の四半期財務諸表等の作成基準第4条第1項及び我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表に関する会計基準（ただし、四半期財務諸表等の作成基準第4条第2項に定める記載の省略が適用されている。）に準拠して作成されていないと信じさせる事項が認められないかどうかを評価する。
- ・ 四半期連結財務諸表に対する結論表明の基礎となる、会社及び連結子会社の財務情報に関する証拠を入手する。監査人は、四半期連結財務諸表の期中レビューに関する指揮、監督及び査閲に関して責任がある。監査人は、単独で監査人の結論に対して責任を負う。

監査人は、監査役及び監査役会に対して、計画した期中レビューの範囲とその実施時期、期中レビュー上の重要な発見事項について報告を行う。

監査人は、監査役及び監査役会に対して、独立性についての我が国における職業倫理に関する規定を遵守したこと、並びに監査人の独立性に影響を与えると合理的に考えられる事項、及び阻害要因を除去するための対応策を講じている場合又は阻害要因を許容可能な水準にまで軽減するためのセーフガードを適用している場合はその内容について報告を行う。

## 利害関係

会社及び連結子会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- 
- (注) 1. 上記の期中レビュー報告書の原本は当社(四半期決算短信提出会社)が別途保管しております。  
2. XBRLデータ及びHTMLデータは期中レビューの対象には含まれていません。